## 授業科目 バイオメカニクス

【 担当教員名 】	対象学年	4	対象学科	理学
寺島 和浩	開講時期	後期	必修·選択	必修
	単位数	1	時間数	15

## 【概要·一般目標:GIO】

この授業では、リハビリテーションを学ぶ学生が多様な関連技術に対応できるように、それらの基となる基礎的なバイオメカニクス 的知識と考え方を身に着けることを目標としている。

GIO:物事の仕組みを考え、特徴や類似性を考えることができる。

## 【 学習目標・行動目標: SB0 】

- 1. バイオメカニクスに使われるスカラー量やベクトル量の概念を説明できる。
- 2. バイオメカニクスにおける並進運動学の概念を説明できる。
- 3. バイオメカニクスにおけるつりあいの概念を説明できる。
- 4. バイオメカニクスにおける力学の概念を説明できる。
- 5. バイオメカニクスにおける角運動学の概念を説明できる。
- 6. バイオメカニクスにおける回転力学の概念を説明できる。

回数		授業計画・学習	SB0 番号						
1	スカラー量とべ	クトル量とバイオメカニクス	1	講義:寺島和浩					
2	並進運動学のバ	<b>バイオメカニクス</b>	2						
3	つりあいのバイ	オメカニクス	3						
4	力学 I (ニュー	-トン力学・運動の方程式)	4						
5	力学川(エネル	·ギー仕事) 角運動学のバイオメ	4, 5						
6	回転力学のバイオメカニクス								
7	問題演習		1-6						
8	まとめ								
ľ	   使用図書	<書名>	 <著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>				
	教科書								
(必す	げ購入する書籍)								
		バイオメカニクスと動作分析の		NAP	2008・3,800円				
	参考書	ハコカクカーソヘC 助作が例の	/尔·垤 句七男儿鱼甙	IVAF	2000 - 3, 800[7]				
₹	その他の資料								
【評価方法】									
出席状況・定期試験等により総合的に評価する。									